

菊地 時子

改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

洪水時の避難確保計画の策定の対応は

質 水害の危険が高い地域の福祉施設や学校など、計画の策定が義務づけられている。能代市は報道によると対象施設59のうち策定した所は19となつている。大規模災害が相次いでいるため、早期策定を。

答 洪水時の避難確保計画は、浸水想定区域内の要配慮者利用施設に作成が義務化され、8月末までに対象施設58のうち22施設で作成済みである。市では計画作成の義務化について、対象施設に文書を送付するとともに、ホームページへ掲載し周知を行っている。また、作成支援のため10、11月に計画作成の講習会を行い、取り組みを促進する。

危険なブロック塀の改修への補助制度を

質 能代市地域防災計画の中で、市民は、災害による被害を軽減し、被害の拡大を防止するために平常時から実践する事項に「ブロック塀等の改修」がある。補助制度を設け、市民の安全確保を図る考えは。

答 住宅リフォーム支援事業では、ブロック塀からフェンス等への取りかえや塀の補強等への利用も対象とし、「秋田スギの温もり」木のまちづくり推進事業では材料購入経費を補助している。撤去費用については支援対象外であるが、ブロック塀等の安全確保は市民の生命にかかわる課題として認識しており、他市の事例を参考に研究していきたい。

その他の質問事項

- 小・中学校へのエアコン設置
- 空き家バンク事業の活用促進
- 通学路の安全対策

庄司 紘八

平政・公明党

東能代駅への自由通路と無料駐車場の整備は

質 JR東能代駅前一般駐車場は20台分ほどしかない。駅裏には広大なJR貨物の敷地がある。そこに自由通路や、200台分の無料駐車場を整備することによって、市民の利便性を高めるのでは。

答 横手市や湯沢市によると、自由通路の整備等に関しては、国の要綱に基づき、JRの費用負担は駅舎の建てかえ相当額等に限定されており、基本的に市が多額の費用をかけ整備し、管理も行っている。東能代駅については、北側の宅地化や集客施設の立地等、土地利用に大きな変化が見られない現状では、駐車場の整備も含め難しいものと考ええる。

旧東能代中学校跡地整備への考えは

質 保健センター機能の一部を補完しながら健康寿命延伸に役立つ施設や、地域の避難場所にもなる土床体育館等、子供から高齢者までの健康維持に資する施設の整備実現に向け進めるべきでは。

答 東中跡地の活用については、現在、さまざまな角度から、複数の具体案をたたき台として作成しており、今後、さらにアイデアを出し合いながら庁内検討を進めていくこととしている。これらがある程度まとまった段階で、地元関係者や市民の皆様にも複数案を提示して御意見を伺いながら、より有効な利活用を検討していきたい。

その他の質問事項

- 能代地域のかんがい用ため池
- 観光の取り組み状況と今後の方向は

菅原 隆文

希望

道の駅ふたつ、今後の取り組みと課題

質 道の駅ふたつが移転オープンして一カ月半の8月末で、来場者20万人のうち物販利用者10万人で予想を上回るペースである。指導官庁としてお客様の声や管理運営をどうするのか。今後の取り組みは。

答 市では地域振興のため、道の駅を訪れてくれた方々を、きみまち阪、七座山等の観光地や、町なかの商店街に誘導するため、パンフレット等を活用し、道の駅を核とした地域の活性化を図りたい。また、アンケートによる利用者の意見、コンサルタント等からの助言、生産者からの要望等を踏まえ、より実情に沿った管理運営体制を構築したい。

放課後児童クラブの施設格差と解決策は

質 放課後児童クラブは、各地域の事情に応じて、校舎内の多目的教室や専用施設、隣接地などに設置されているが、施設間格差が問題と考える。エアコンの設置や専用施設の整備は検討できないか。

答 放課後児童クラブは、夏休み中も児童が1日を過ごす生活の場であることから、エアコンの設置は必要と考えており、教育委員会や学校と協議している。クラブの設置場所は、放課後も児童が校外に移動せず安全に過ごせるよう、学校の余裕教室等の活用を国から示されているため、その都度設営等が必要なくラブもあることを御理解いただきたい。

その他の質問事項

- 杉ちよくんの建物や資材の再利用
- 市内小・中学校にエアコン設置を
- 市防災行政無線の弾力的な運用を